商品・トレンド

商品リポート

液晶プロジェクター

シャープNECディスプレイ

印象的なプレゼンが可能

シャープNECディスプレイソリューションズは6月24日、印象的なプレゼンを支える投写品質を特徴とする液晶プロジェクター「ViewLight」の新商品を発表した。消費電力を抑えるエコモードや長寿命ランプを搭載し運用コストを軽減。明るさやリアル解像度などが異なる「NP－ME403UJL」「ME423WJL」「MC393WJL」「MC453XJL」の4機種をそろえた。

消費電力を上手に節約できるエコモードに設定することで、ランプ交換時間（目安）を約2倍（最長2万時間）まで延長できる。

また、ネットワーク経由で画像を伝送するマルチOS対応の専用アプリケーション「MultiPresenter」に対応。パソコン（PC）やスマートフォン、タブレット端末内のファイルや写真、カメラの映像、ウェブページの画面などを有線LAN、またはワイヤレス（オプション対応）でプロジェクターに送信できる。PCやスマートデバイスと最大16台同時接続可能。映像ケーブルの直接接続をなくすことで、複数デバイスの画面切り替え作業がスムーズだ。

16ワットスピーカーを内蔵。会議室や宴会場などの広い空間でも、鮮やかな映像とともに部屋の後方まで音声が届く。

本体内蔵のセンサーによりプロジェクター本体の上下の傾きを検知し、投写画面の台形ゆがみを自動的にスクエアな画面に補正。上下方向最大±約30度の範囲で自動補正できるため、設置・調整の手間が省ける。

この件についての問い合わせ先は、同社ホームページ（https://www.sharp-nec-displays.com/jp/）。

ViewLight NP-ME403UJL

CO_2濃度測定器

システム・シャイン・サービス

換気のタイミング通知

システム・シャイン・サービス（東京都豊島区）は、閉鎖空間の二酸化炭素（CO_2）濃度を継続的に測定できる「CO_2 Manager（マネージャー）」を提案している。同社では、「CO_2濃度測定器は、旅館・ホテルなど宿泊事業者への感染防止対策支援の一環として各種補助金、助成金事業の対象となっている」と指摘し、導入を呼び掛けている。

製品は、デジタルディスプレイを搭載。CO_2濃度をリアルタイムで監視し、色と数値で空気の状態を見える化する。過密状態を把握して、換気するタイミングを通知。併せて、温度と湿度も同時に測定する。低湿度状態はのどや鼻などの乾燥を引き起こし、細菌に感染しやすくなるとともにインフルエンザウイルスの生存率が高まると言われている。「確実な換気と空調管理を同時に行うことで、安心・安全な空間づくりを実現する」と同社。

製品サイズは、高さ93×幅72×奥行き42ミリとコンパクト。旅館・ホテル、学校、公共施設など、設置場所を選ばない。

同社では現在、このCO_2マネージャーの販促キャンペーンを実施している。購入施設には、「二酸化炭素濃度を計測しています」と書かれたオリジナルステッカーをプレゼントする。

問い合わせ先は、システム・シャイン・サービス☎03（5996）5407。

ステッカー

竹内美樹の口福のおすそわけ 378

生食パン

少し前、「おいしいパンは、生でわかるんです」と人気女優がニッコリほほ笑む、食パンのCMがあった。「オーブンで焼いてるのに、生じゃないでしょ！」とツッコミを入れたくなったが、その「生食パン」が今ブームになっている。キッカケは「高級『生』食パン」で商標登録し、発祥の店を標榜（ひょうぼう）する「乃が美」である。

大阪で2013年に創業した同店、現在全国で234店舗を展開、まさに破竹の勢いだ。47都道府県のうち東京への出店は46番目だったそうで、既にウワサになっていたから、麻布十番店開店時には、すさまじい行列を作ったと聞く。昨秋わが家の近所にも乃が美がオープン。当初は長蛇の列だったが、そのうち曜日や時間帯によって並ばずに買えるようになり、筆者もゲットすることができた。

高級というだけあって、お値段もなかなかだ。レギュラー（2斤）864円（税込み）、ハーフ（1斤）432円（税込み）。冒頭で触れたCMの「ロイヤルブレッド」は同じ1斤が100円台後半で買えるのだから、ムチャクチャぜいたく。公式サイトによると、コレが日本全国で多い日には1日8万本以上売れているというから驚きだ。

創業者の阪上雄司氏は、「大阪プロレス」の経営者でもある。レスラーたちと慰問に訪れた老人ホームで、パンの耳が硬くて食べられないと聞き、また、卵アレルギーのわが子がパサパサのパンを食べているのを見て、耳まで軟らかい卵不使用のパンを作ると決心したそうだ。軟らかくて甘いモノはやるという確信もあったようだ。

パンづくりは素人だったというが、だからこそプロのパン屋にはない発想で商売を成功させたのだろう。販売するパンは、サイズ違いはあるものの、1種類のみ。だから同店にはレジカウンターしかなく、会計がスピーディーで客の回転が速い。さまざまな経費も削減できるに違いない。

今まで食パンを手土産にしようなんて誰も考えなかったが、ロゴやパンを入れる紙袋のデザインにこだわり、手土産や贈答品としての需要を喚起した。その戦略は見事に的中、今や手土産の定番に成長している。それも売り上げアップを支え、大躍進につながった。

ちなみに、「生」という表現だが、生キャラメルや生チョコ同様「口どけの良い」「とろけるような」という意味だそう。食パンなのに「生」で、自ら「高級」を名乗る意外性は、消費者の記憶に残る。コレも大ヒットに貢献しているに違いない。

ブームに乗って、食パン専門店が雨後のたけのこのごとく増えている。先月近所にまた「最高級食パン専門店」がオープンした。コチラは生食用とトースト用、ぶどうパンの3種類をそろえているが、「耳まで軟らかい」「手土産として」とうたっているところは乃が美と同じだ。食べ比べてみたが、どちらもおいしく、甲乙つけ難い。競争は技術の向上を生む。世界でも類を見ないフワフワ食感の生食パン、日本の食文化の一つとして海外デビューを果たす日も遠くないだろう。

※宿泊料飲施設ジャーナリスト。数多くの取材経験を生かし、旅館・ホテル、レストランのプロデュースやメニュー開発、ホスピタリティ研修なども手掛ける。

抗ウイルス・抗菌スプレー

日本ペイント・インダストリアル

日本ペイントグループで、工業用塗料の製造、販売を中心に手掛ける日本ペイント・インダストリアルコーティングス（東京都品川区）は、7月から抗ウイルス・抗菌スプレー製品「PROTECTON バリアックススプレー」＝写真＝を発売した。

PROTECTON バリアックススプレーは、同グループが塗料開発で培った光触媒や独自の固定化技術を駆使して開発された。「宿泊施設、公共交通機関、商業施設といった多くの人が集まるあらゆる場面で、安全な空間づくりに役立てられれば」と同社。

使い方は、よく振ってから、20～30センチ離して、気になる箇所にスプレーし、軽く拭き広げるのみ。「高濃度アルコールの配合により、10秒で表面に付着したウイルスや菌を99・99％以上除去する」と話す。

可視光応答形光触媒（紫外線だけでなく、可視光照射による光触媒反応）を採用したことで、蛍光灯などの弱い室内光にも反応し、金属イオンとのハイブリッド作用により暗い場所（環境）でも抗ウイルス・抗菌効果を発揮。その効果は1カ月以上持続する。

日常の水拭きを想定した荷重ラビング試験（摩擦試験）では50回の水拭き後でも抗ウイルス膜が残存し、99％以上のウイルスの減少を確認。一般的なアルコール系抗ウイルス・抗菌スプレーではすぐに性能が消失するのに対し、その持続・耐久性は一目瞭然という。

製品容量はスプレータイプの350ミリリットル。

問い合わせ先は日本ペイント・インダストリアルコーティングス☎03（3740）1547。

宿泊客向け健康プログラム

旅館・ホテルへ提供

コレリー

宿泊施設へのデジタルマーケティングを専門とするコレリーアンドアトラクト（東京都港区）は、GFIT（プラグフィット）」を開発した。ホスピタリティ・ライフスタイル業界のソリューションクリエイター、サヴィネスプログラムを提供できるコンテンツ「PLU」を開発。また、コロナ禍で経営に苦しむ宿泊・観光業に世の中の変化に対応する新たな仕組みを提供し、売り上げ回復に貢献していくという。

ーコレクティブ（東京都千代田区）との共同展開。

施設内にトレーニングエリアや特別な機器がなくても簡単にできる自重トレーニングとヨガのプログラムを毎日オンラインで配信。併せて、見た目も味も楽しめる高タンパク低糖質メニューのレシピも提供する。

コロナ禍でのライフスタイルの変化で健康の大切さを再認識した人々に旅先で仕事をしながら健康体験ができるプログラムを提供したいと同コンテンツを開発。

WEBマーケティング

インターネット徹底集客 第266回

風呂よし、飯よし、部屋よし、プラスワン！

タイトルにも記載したが、今までの良い宿の条件というのは「風呂（温泉）が良くて、飯（食事）が良くて、部屋が良い」とされてきた。もちろん、この3点は宿選びのベースとしては変わらないのではあるが（その証拠に、ほとんどの宿で、この3コンテンツが閲覧数の上位ページである）、そこにプラスワンの要素がある宿がお客さまに選ばれやすくなっている状況である。

例えば、風呂、食事、部屋3点がベースとして良いということに加えて、非常においしいお酒が飲める。しかも、無料&飲み放題で楽しめる。というプラスワンがあったとする。すると、例えば同じような風呂、食事、部屋が良い宿と迷っている人がいたとして、（なぜかおかつお酒好きな人であれば）確実にそのプラスワンを提供している宿を選ぶというのが人情というものではなかろうか。プラスワンというのはそういう意味である。

プラスワンの要素は非常に自由である。風呂、食事、部屋に加えてという例で出したが、例えば食事の中で表現しても構わないと思うが、極端ではあるが、FLコストのうち、Fに極端に力点を置いて、L（サービス）スタッフの人件費）を抑制して、食事出しのおもてなし感はないが、ただひたすらおいしい地産の肉と魚と野菜を提供する方法なども斬新で面白いかもしれない（宿泊業界では珍しいかもしれないが、飲食業界では原価率を常識破りに高めることでコスパを出すことで人気になっている事例もある）。

あるいは、お風呂自体はハードなので一朝一夕で変えることは難しいが、お風呂上がりの体験をプラスワンにデザインしてみるなど。例えば、それこそ湯上がり処を設置して、地元産の地酒やビールを飲み放題にするなどの方法である。

プラスワンの取り組みは成功すれば、必ずお客さまの声に反映される。その声は、また新たなお客さまを呼び、最初はコストがかかるものもあるかもしれないが、まさに損して得とれ状況になる。そして、圧倒的なプラスワンを実現した宿は、元来の風呂、食事、部屋3点が平均より悪くとも、それを上回る集客および客単満足度を獲得することも可能である。

新たな時代に向けて、いろいろと試行錯誤をしつつ仕掛けてみてほしい。

（アビリブ・プライムコンセプト取締役 内藤英賢）

＝隔週連載

伊豆ドライブスタンプラリー

JAF静岡など

ポスター

JAF（日本自動車連盟）の静岡支部は7月21日、伊豆の国市、伊豆市、三島市、函南町などとともに「IZUぐるり旅。映えスポットを巡るドライブスタンプラリー」を開始した。地域への誘客と広域周遊を促し観光を促進するのが目的。

参加者は、スマートフォンを片手に観光名所などのスタンプスポットを周遊しスタンプを獲得すると、獲得数により特産品などのプレゼントが当たる。JAF会員に限らず、誰でも参加できる。

スタンプスポットは、三島スカイウォーク、韮山反射炉、土肥金山、川の駅伊豆ゲートウェイ函南など7カ所に設定している。応募期間は12月10日まで。

開運！なんでも鑑定団 出演
全般的なウィルス対策に！
全般的なウィルス対策には、飛沫感染対策とともに空気感染対策が必要です。
スゴイぞ！
二酸化塩素のチカラ
Dr.ノバ3S
発売から12周年！
空間除菌
90日間効果長持ち

おかげさまで25周年
■東京都ホテル旅館組合指定商社
■日本温泉協会正会員
■全日本ホテル連盟賛助会員
システム・シャイン・サービス(株)
〒171-0052 東京都豊島区南長崎6-8-10
TEL.03-5996-5407
http://www.3s-group.co.jp

宿泊事業者を対象に感染防止対策や
ポストコロナを見据えた取組等を支援しています

【申請期間】令和3年7月26日(月)～8月20日(金) ※先着ではありません。 採択決定は9月17日(金)

北海道では、道内の宿泊事業者が行う感染症防止策の強化に取り組む際に必要な必需品、機器、備品の導入を支援することにより、道内観光産業における感染症に対する強靭な体制を構築し、また、宿泊事業者が実施するワークスペース整備によるテレワーク環境整備やマイクロツーリズムを始めとするポストコロナを見据えたニューノーマルな旅行に関する受入環境整備などの前向きな投資に対する支援を行います。

当事業は観光庁補助事業を活用しています。

対象事業者
旅館業法(昭和23年法律第138号)の営業許可を得た者。
(ただし、風俗営業等の規制及び業務の適正化に関する法律(昭和23年法律第122号)第2条第6項に規定する店舗型性風俗特殊営業を営む者は除く。)

対象経費
①宿泊事業者が、北海道内に所在する宿泊施設において実施する感染症防止策の強化に取り組む際に必要な必需品、機器、備品の導入。
②過去に国、都道府県、市町村等が実施した補助や支援事業で交付決定を受けた費用については、対象経費とすることはできません。

感染防止対策（例）
●消毒液、アルコール液
●マスク、フェイスシールド
●非接触型体温計、体温計
●サーモカメラ　●間仕切り
●アクリル板、透明ビニールシート
●自動チェックイン機
●空気清浄機　等

ポストコロナを見据えた取組（例）
●ワーケーションの受入体制整備費
●マイクロツーリズムの受入体制整備費
●バリアフリー
●インバウンド対応
●防災・減災

対象外になるもの
人件費をはじめとする申請者の経常的な運営経費、公課公租費、中古品の購入に係る費用

制度概要

区分	支援金の基本額	基本額に上乗せする補助額
特例分（令和2年5月14日～令和3年7月1日に支払いを行った費用）	上限500万円以内 1/2以内	
通常分（令和3年7月2日～令和3年12月31日に支払いを行った費用）		上限250万円以内 1/4以内

※ひとつの施設につき、特例・通常分合わせて1申請です。
※通常分は、250万円を上限として、基本額の1/2を上乗せして補助します(最大750万円、実質補助率3/4以内)。

申請例／特例分と通常分あわせて申請した場合
通常分 ワーケーション整備経費800万円(採択後に整備を実施) 対象経費800万円×補助率3/4= 600万円
特例分 必需品50万円、機器150万円(昨年度に支出済) 対象経費200万円×補助率1/2= 100万円
合計支援金額 700万円

インターネットによる電子申請です。
申請方法や手順等、詳しくは下記サイト内特設ページをご参照ください。
※インターネットによる申請ができない場合は、事務局までお問い合わせください。
サイト内特設ページはこちらから　北海道観光振興機構　https://www.visit-hokkaido.jp

［お問い合わせ・相談窓口］宿泊事業者感染防止対策等支援事務局
宿泊施設の所在地によってお問い合わせ・相談窓口が異なります。
オホーツク管内／根室管内／釧路管内／宗谷管内／上川管内／胆振管内／渡島管内の宿泊施設はこちら　011-522-8795　受付時間／10:00～17:00(土・日・祝、年末年始除く)　shien002@shukuhaku.onmicrosoft.com
石狩管内／檜山管内／後志管内／留萌管内／空知管内／日高管内／十勝管内の宿泊施設はこちら　011-522-8793　受付時間／10:00～17:00(土・日・祝、年末年始除く)　shien001@shukuhaku.onmicrosoft.com
※電話番号をお確かめの上、おかけ間違いのないようご注意ください。※限られた回線での対応となりますので、混み合うことがございます。メールでのお問い合わせにつきましては、順次ご返信させていただきます。
北海道